

真空管アンプで聴く醍醐 LP レコードコンサート

世界初のデジタル録音

PCM 録音の

第九



毎回ご好評をいただいております醍醐 LP レコードコンサート、今回は年末の風物詩・ベートーヴェン交響曲第9番“第九”を鑑賞していただきます。

1972年、デジタル時代の黎明期にDENON（日本コロムビア）によって世界で初めてPCM/デジタル録音が実用化されました。

当時のデジタル録音に対する研究開発の成果が十分に活かされた鮮明でしっかりした美しい音色の音源を真空管アンプでお楽しみください。

ナビゲーターにクラシック愛好家の角岡氏をお迎えし、曲の解説も交えてお送りします。

2022年12月10日(土)

京都市醍醐交流会館 第1・2会議室

(パセオ・ダイゴロー西館2階)

13:15 開場 / 13:30 開演

13:30~14:00 装置と機器の説明、曲解説

14:00~15:30 曲の鑑賞

世界初の業務用 PCM レコーダー
「DN-023R」



入場無料・定員 50 名 (要整理券)

感染対策のため、本事業の定員は 50 名までとさせていただきます。

整理券は、当日 10:00 から京都市醍醐交流会館の受付窓口で配布します。先着順（おひとり様 4 枚まで）・定員に達し次第配布終了します。お電話による整理券の取り置きはできません。

<ナビゲーター> 角岡 繁慶 氏 (醍醐 LP レコードコンサート世話人会)

<問合せ> 京都市醍醐交流会館 Tel075-575-2580 (9:00~17:00)

<主催> 醍醐 LP レコードコンサート世話人会

京都市醍醐交流会館コンソーシアム (京都市醍醐交流会館指定管理者)

～鑑賞曲とレコードのご紹介～



交響曲第9番ニ短調「合唱」作品125／ベートーヴェン

製造・発売元：1982年 日本コロムビア株式会社

日本コロムビア、ドイツ・シャルプラッテン共同制作

指揮：オトマール・スウィトナー

演奏：ベルリン・シュターツカペレ（ベルリン国立歌劇場管弦楽団）

マグダレーナ・ハヨーショヴァー〈ソプラノ〉

ウタ・プリーヴ〈アルト〉

エバーハルト・ビュヒナー〈テノール〉

マンフレート・シェンク〈バス〉

ベルリン放送合唱団（合唱指揮：ディートリッヒ・クノーテ）

録音年月日・所：1982年6月12日～19日 東ベルリン キリスト協会

制作担当：ハインツ・ヴェーグナー、川口義晴

録音担当：エバーハルト・リヒター、高橋幸夫

B&K録音用マイクロフォン使用

PCM録音について（レコード解説より抜粋）

PCM/デジタル録音では、音楽信号を一度符号（デジタル信号）に変えた上で、テープ上に記録し、再生時には、読み出された符号を、通常の音楽信号に戻すという手順を踏み、従来の直接記録を行う録音機では、取り除くことのできなかった、回転ムラの影響による音質の劣化を、実用上皆無にすることができます。

このような手順を踏む録音はPCM（Pulse Code Modulation＝パルス符号変調）録音と呼ばれ、途中に、デジタル信号の記録を行う段階に入ることから、デジタル録音とも呼ばれています。

このレコードの録音にはデンオン技術陣の長年にわたる豊富な経験と優秀な録音スタッフに支えられたPCM/デジタル録音に対する研究開発の成果が十分に生かされ、以下の特長を備えた、鮮明でしっかりした美しい音色をこのレコードからお楽しみいただけます。

京都市醍醐交流会館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組を実施しております。ご来館の際には、以下の事項について、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ご来館の皆様へのお願い

- ◆ 以下の症状がある方はご来館をお控えください。
 - ・平熱を超える発熱がある方、または発熱が続いている方
 - ・風邪の症状（せき、くしゃみ、頭痛、鼻づまりなど）、倦怠感や息苦しさ、味覚及び嗅覚障害がある方
 - ・身近に新型コロナウイルス感染症の感染者や濃厚接触者がいる方
- ◇ 当日、会場入口にて非接触体温計を用いて、すべてのご来館の方へ検温を実施いたします。37.5度を超える発熱がある場合は、入場をお断わりしますので、ご了承ください。
- ◇ 基礎疾患をお持ちの方、妊娠中の方は関係機関の情報を参考にいただき、ご来館に関して慎重なご判断をお願いいたします。
- ◇ マスクの着用及び咳エチケットにご協力をお願いします。原則として、マスクを着用されていない方のご入場はお断わりします。（会場でのマスク販売や配布はございません。）
- ◇ 頻繁に手指の消毒や手洗いをお願いいたします。（館内の消毒液をご利用ください。）

会館の対応について

- ☑ 館内各所にアルコール消毒液を設置するとともに、空調設備の適切な使用により、外気取り入れながら換気を実施します。
- ☑ ご来場の方、関係者、スタッフ同士の間隔や距離を確保するよう席を配置します。
- ☑ プログラムの手渡し配布は行いません。ご自身でお取りいただきますようお願いいたします。
- ☑ 関係者やスタッフは、自宅での検温やマスク着用、手指消毒を徹底します。体調がすぐれないスタッフがいた場合は、そのスタッフは当日の運営を行うことはございません。